

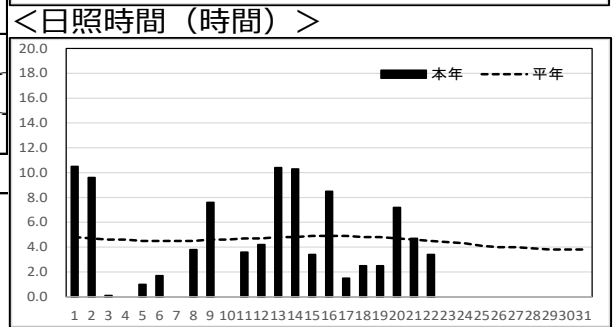
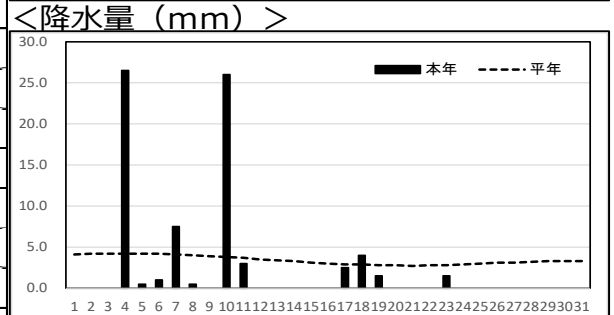
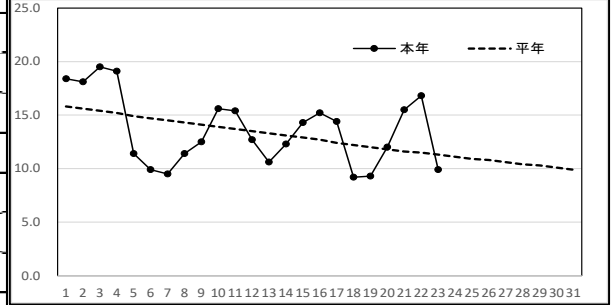
令和4年 東青りんご情報 第10号

令和4年10月25日発行 東青農業普及振興室

10月1日～10月23日気象（黒石アメダス）
 <平均気温（℃）>

果実横径（cm）

地点	品種	年次	10/1	10/11	10/21
青森市 浪岡 北中野	ふじ	本年	8.9	9.0	9.2
		平年	8.2	8.4	8.5
		前年	8.3	8.4	8.5
		平年比	108%	108%	108%
	王林	本年	8.5	8.7	8.8
		平年	8.1	8.3	8.4
		前年	8.2	8.3	8.3
		平年比	105%	105%	104%
青森市 田茂木野	ふじ	本年	9.0	9.1	9.3
		平年	8.5	8.7	8.9
		前年	8.8	8.9	9.0
		平年比	106%	105%	104%
黒石市 りんご研	ふじ	本年	8.8	9.0	9.2
		平年	8.5	8.7	8.8
		前年	8.6	8.7	8.8
		平年比	104%	103%	105%
	ジョナ	本年	9.3	9.6	9.6
		平年	9.1	9.4	9.4
		前年	9.3	9.7	9.7
		平年比	102%	102%	102%



※平年値：浪岡北中野のふじは平成13年～令和3年の平均値、
 王林は平成18年～令和3年の平均値。
 田茂木野のふじ・つがるは令和4年から調査場所変更の
 ため参考値（平成8～令和3年の平均値）。

【概況】

10月21日の果実横径は、青森、浪岡ともに平年を上回った。
 10月1日から23日の平均気温は、平年に比べ青森が0.6℃高く、黒石が0.1℃高かった。降水量は、平年比で青森が77%、黒石が92%であった。日照時間は、平年比で青森が94%、黒石が90%であった。

1 作業の進捗状況

- 「ジョナゴールド」や「シナノスイート」等が収穫されている。
- 「ふじ」の着色管理が行われている。

2 病害虫の発生状況

- 黒星病の発生は少ない。褐斑病、輪紋病の発生は例年に比べてやや多い。

3 今後の作業

- 「ふじ」の熟度（りんご研）は平年より5日程度進んでいる。今年は、つる割れの発生が多い予想で、収穫遅れはこれを助長するので適期収穫に努める。
- モモシンクイガ被害果を流通させないために、収穫した果実は選果時に徹底して選別する。被害果は見つけ次第、7日以上の水漬けなど適切に処置する。
- 果実疫病の感染を防ぐため、果実に泥が付着しないように注意する。
- 黒星病の被害葉、被害果及び二次伸長葉に発生が見られた場合は、来年の感染源となるので見つけ次第摘み取り、適切に処分する。

○「ふじ（無袋）」の収穫時の標準指数

糖度 (%)	ヨード反応	硬度
13.5以上	2以下	13~16

ふじの肥大量（cm）

地点	年	10/11～10/21
青森市 浪岡 北中野	本年	0.2
	平年	0.1
	前年	0.1
青森市 田茂木野	本年	0.2
	平年	0.2
	前年	0.1
黒石市 りんご研	本年	0.2
	平年	0.1
	前年	0.1

○「ふじ（無袋）」果実熟度（りんご研究所、10月19日）

年	果重(g)	硬度(lbs)	糖度(%)	酸度	ヨード反応	着色指数
本年	358	14.4	12.4	0.279	2.6	3.0
平年	328	15.7	13.5	0.399	2.8	2.8
前年	333	15.4	14.8	0.356	3.0	2.7

注1 着色指数：指数0～5（大きい数値ほど着色良好）
 2 ヨード反応：指数0～5（小さい数値ほどでんぷんが少ない）

「ふじ」の熟度の進みは平年より
 5日程度早い！
 病害虫被害果が混入しないように
 山選果を徹底しましょう！